特記仕様書

1　納入物品

ドレーゲルジャパン㈱社製　全身麻酔装置　Fabius GS Premium　3式

（構成）

(1)ファビウス GSP 本体（VCV,PCV,SIMV+PS,PSV 搭載）　3組

(2)吸入麻酔薬気化器　Vapor2000　セボフルラン用　3個

(3)吸入麻酔薬気化器　D-Vapor2000　デスフルラン用　3個

(4)余剰ガス排出装置　3式

(5)耐圧ホース 02・Air・N20　川重・5m　3ｾｯﾄ

2　納入物品に備えるべき機能

(1)ファビウス GSP 本体（VCV,PCV,SIMV+PS,PSV 搭載）

1-1　酸素、笑気、空気の 3 ガス方式であること

1-2　ガス中央配管圧力をアナログメーターで表示する機能を有すること

1-3　フレッシュガス消費データをデジタル出力する機能を備えていること

1-4　カラーディスプレイを装備していること

1-5　低流量時にトータルフローを計算しやすいよう、フレッシュガス流量をデジタル表示できること

1-6　最低酸素濃度維持機構を有すること

1-7　電源及び補助バッテリー遮断時にも手動換気、フレッシュガス供給、麻酔ガス供給が可能であること

1-8　酸素・笑気及び麻酔薬節減のため、低流量・極低流量麻酔が可能であること

1-9　高さ 1350 ㎜以下、幅 800 ㎜以内であること

1-10　本体重量 135 ㎏以下で移動が容易であること

1-11　生体情報モニタを容易に搭載可能であること

1-12　停電等に備え、バックアップバッテリーで 45 分以上稼働可能であること

1-13　気道内圧波形、mean、peak、PEEP、呼吸回数、一回換気量、分時換気量、呼気酸素濃度データを外部出力できる機能を有すること

1-14　外部酸素流量計を装備できること

1-15　気道内圧値をデジタル表示する機能を有すること

1-16　アナログ気道内圧計を装備可能であること

1-17　セントラルブレーキはロック及び解除が踏むだけで操作できること

1-18　ベンチレーターは電気駆動・ピストンシリンダー方式であること

1-19　ベンチレーターは手動換気/自発呼吸/VC（従量式換気）、PC（従圧式換気）、PS（プ

レッシャーサポート)、SIMV/PSモードを有し、換気モードの切り替え動作は 2 ステップ以下であること

1-20 フレッシュガス流量の変化が換気量に影響しない換気量補正機能を有すること

1-21 デスフルラン使用中、換気量補正機能を有すること

1-22 ガス供給がなくても大気で患者を換気できる機能を有すること

1-23 ガス供給遮断時に補助ボンベ内酸素は患者のみに使用されること

(2)吸入麻酔薬気化器 Vapor2000 セボフルラン用

2-1 安定した濃度が得られるソリッドメタル方式による内部自動温度補正機能を有すること

2-2 低流量領域において精度が高く濃度が安定していること

2-3 定期交換部品のないこと

2-4 薬液容量は 360ml以上であること

2-5 薬液濃度はセボフルラン 8%以上を有すること

2-6 不具合発生時には気化器のみ交換可能で、麻酔器本体はそのまま動作可能であること

(3) 吸入麻酔薬気化器 D-Vapor2000 デスフルラン用

3-1 使用濃度は 2～18Vol.%の範囲で使用できること

3-2 使用流量は 0.2～15L/分の範囲で使用できること

3-3 薬液内容量は 300mL 以上であること

3-4 重量は 8kg 以下であること

3-5 搬送時はどの角度に傾けても持ち運び可能なこと

3-6 5 分間のバックアップバッテリーを備えていること

3-7 保管時の温度は－20～60℃の範囲で保管可能なこと

3-8 使用時の温度は 18～30℃の範囲で使用可能なこと

3-9 様々な麻酔器に搭載できるよう、各種接続アダプターを用意していること

3-10 電源遮断時にも薬液内容量を確認できるレベルインジゲータを装備していること

3-11 不要なアラームを消音できるボタンを装備していること

3-12 気化器内部の校正は空気で校正されていること

(4)余剰ガス排出装置

4-1 回路内の余分な麻酔ガスを排出する機能を有すること。

4-2 手術室内の余剰ガス排出システムに接続が可能であること。

(5)耐圧ホース 02・Air・N20 川重・5m

5-1 耐圧ホースは長さ 5m、川重式であること

以上